

反董卓連合軍、結成

反董卓連合軍を形成した諸侯だったが、内実はバラバラで孫堅は敗北するも、関羽の活躍で洛陽に迫った

董卓の目に余る行動を見かねて、董卓に対抗するべく、諸侯が**董卓打倒に決起**した。

曹操の呼びかけで集まった諸将は、袁紹を総大将とした反董卓連合軍を結成して、洛陽に進撃した。このとき、曹操は私財をなげうって兵士を募って挙兵している。

この**曹操の挙兵**には、のちに魏の重臣となる**夏侯惇**や**夏侯淵**、**曹洪**などが参加していた。

反董卓連合軍は、**華雄**が率いる董卓の軍勢と汜水関で激突する。先鋒を務めた孫堅は、味方の袁術が兵糧を送らなかつたため、敗北を喫してしまう。

孫堅を破った勢いに乗って本陣に迫る**華雄**だったが、劉備配下の**関羽**が**華雄討伐**に名乗りを上げた。

関羽は曹操から差し出された熱燗の酒を受け取らずに出陣し、酒が冷める時間もないほど、あっという間に**華雄**を討ち取ってきた。

戦いの形勢は逆転し、反董卓連合軍は反撃に転じる。連合軍は汜水関と虎牢関を同時に攻めた。**虎牢関**では呂布が待ち受けていたが、劉備、関羽、張飛の3人がかりでの攻撃を受け、退却していった。

連合軍結成までの経緯

董卓の専横

董卓が少帝を廃して、劉協を皇帝につけようとする

董卓に反抗した荊州刺史の丁原が殺害される

反董卓連合軍結成



演義では曹操が諸侯に呼びかけ、袁紹を盟主として、連合軍が結成された。劉備や孫堅も連合軍に参加し、董卓軍と戦いを繰り広げた

(((((((((((**知ったかぶり度チェックテスト**))))))))))

Q1 次のうち、曹操の旗揚げに参加していたのは誰？

- ①郭嘉 ②夏侯惇 ③曹爽

Q2 関羽が討ち取った董卓配下の武將は誰？

- ①顔良 ②華雄 ③張松

おもな攻城兵器

三国時代の攻城兵器

移動するやぐらのような井闌や城壁をのぼるための雲梯、城門を破るための撞車などがメジャーな攻城兵器

日本の城下町と異なり、中国の都市は高い城壁で囲まれていた。そのため、籠城すると、町ごとその中に取り込んでいるため、なかなか兵糧攻めが効きづらい面もあった。攻撃側は持久戦をとるよりもなるべく早く城を落したい場合が三国志では多かった。そのため、いくつもの創造性あふれる攻城兵器が生みだされている。

井闌^{せいらん}は、やぐら状の攻城兵器で、高い城壁をこえて、上から矢によって敵を攻撃することができた。

井闌によって敵兵を一掃して、いよいよ城壁を越えて攻撃するとき役立つのが、**雲梯**^{うんてい}である。いわゆるハシゴ車で、これを城壁にかけて乗り込んでいった。

一方、城壁を越えずに真正面から門を打ち破るときに使うのが、**撞車**^{とうしゃ}だ。この兵器を使って、門を集中的に攻撃して打ち破るほか、ときには城壁に穴を空けるのに使われることもあった。

木幔^{もくまん}は大きな盾をつり下げること、城壁から撃ってくる敵の矢を防ぐことができた。兵士たちはこの盾に守られながら城兵に近づいて、撞車や雲梯^{うんてい}を使って、敵を攻撃することもできたのである。



木幔



撞車



井闌



雲梯

(((((((((((**知ったかぶり度チェックテスト**))))))))))

- Q1 弓を放って相手を攻撃するやぐら状の兵器は何？
 ①撞車 ②雲梯 ③井闌
- Q2 城壁を越えるためのハシゴ車の兵器を何という？
 ①撞車 ②雲梯 ③井闌